

事業所名

国分寺市立児童発達支援センターつくしんぼ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

27 日

法人（事業所）理念		・子どもの最善の利益を大切にし、一人ひとりの興味・関心に寄り添い、特性や発達段階を見極めます ・子どもがよりよい環境の中で、楽しくあそびながら学び、心身共に成長することができるようにします ・地域における中核的な療育支援施設として、子ども・家族・地域における多様なニーズに応えます ・地域の関係者・関係機関が連携を図り、必要な支援が行われる地域づくりを進めていきます						
支援方針		・いろいろな職員の目を通して子どもの姿を見つめ、心身の豊かな成長・発達を目指した実践を行う ・保護者からの相談に応じ、共に考え、情報提供等をする中で子育てに寄り添う ・子どもが家庭や地域の中で温かく健やかに育まれるよう、福祉・医療・教育等、関係機関との連携を図りながら事業を進める ・専門職と連携を取り、個々にあった支援を行う						
営業時間		8 時	30 分	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、生活習慣や生活リズムの形成、基本的生活スキルの獲得の支援を行う 食事、排泄、睡眠、着脱、身の回りを清潔にすること等、基本的生活習慣を身に付けられるようスモールステップで支援を行う 食事は園で手作りした給食を提供する。口腔内機能・感覚に配慮しながら個別に対応する						
	運動・感覚	子どもの持つ感覚の特性を把握し、遊びを通じて、全身の様々な感覚の成長を支援する 日常生活に必要な身体の動作、移動や姿勢保持等を、遊びを通して定着を図る 運動遊びを通して、体の動かし方を学び運動の楽しさを感じると共に、運動能力の向上に繋げる 操作性、手指機能等の成長を支援する						
	認知・行動	運動遊びや制作、リズム運動、着替え、食事等の基本的生活習慣を獲得する中で、概念（大きさ、色、時間、物の機能）の形成につながるプログラムを行う 一人ひとりの認知を理解し、どのような方法、環境であれば取り組みやすいかを考え支援する 課題に取り組む意欲や力を養う 環境の変化への対応力を養う（適応の難しさ等への支援）						
	言語 コミュニケーション	言葉だけでなく、非言語性のコミュニケーション能力の向上のため（身振り、指さし、サイン、写真カード）等、一人ひとりの子どもに合った方法で支援する 大人や友だちとやり取りを経験する中で、発声や発語を引き出し、言葉の意味に結び付け、言葉を体系的に身に付けることができるよう支援する 障害の特性に応じて、読むこと・書くことに必要なツールの検討や調整を行う						
	人間関係 社会性	大人に対して、安心して関われるような環境作り、愛着の形成を築きあげる 遊びを通して、周りの友だちとルールのある遊びを楽しみ、社会性を高める支援を行う 自分のできることや苦手なことに気づくとともに、気持ちのコントロールをできる方法を見つけ、自信を持って人と関わるができるように支援する						
家族支援		・子どもの発達状況や特性についての相談、子育て支援 ・ペアレントメンター事業 ・ペアレントプログラム（保護者会）の実施 ・兄弟姉妹の会の開催 ・研修会の開催 ・保護者勉強会の開催				移行支援		・保護者の希望による引継ぎシートや就学支援シートの作成 ・就園、就学先への引継ぎ ・学校見学会、特別支援教育説明会の情報提供 ・移行先（保育園・幼稚園・学校）への訪問支援と情報共有
		・家庭訪問の実施						

地域支援・地域連携	・地域の障害児通所支援事業所との連絡会 ・子どもに関わる地域の関係者、関係機関との情報共有（保健・医療・福祉・教育） ・研修の開催 ・講師派遣 ・所属園への訪問支援 ・自治会・社会福祉法人施設との合同防災訓練 ・市民等に向けた情報発信（市民講演会） ・保育園との交流（希望者・月1回）	職員の質の向上	・発達や障害に関する外部研修への職員参加 ・職場内研修の実施 ・利用者アンケート、評価の実施 ・他市事業所との連絡会（障害児療育研究会）		
主な行事等	（週5日）入園式 保護者交流会 季節の行事（子どもの日・七夕・豆まき・ひな祭り） 園外活動 （週1日）季節の行事（夏祭り） 合同防災訓練 避難訓練 療育参加 お別れ会	合同防災訓練	療育参加	お別れ会	卒園式